

前震、本震共に夜間に発生しましたが、当時どのような様子でしたか？

溝口 前震の時は、テレビを見ていました。激しい地震にショックを受けました。すぐに我にかえてつ仏壇や額縁を一通り片付けました。そして、その翌々日に本震が。当時のことは、どういう心理状態だったのか、どうしても思い出せません。それほど放心状態だったのでしょう。

細井 私も本震の時は、何が起きたかわかりませんでした。物が倒れてきました。幸いベッドから離れていたのので、ぎりぎり難を逃れました。

田中 我が家は4階なのですが、「ここにいれば大丈夫、安心だ」と思っていたのであまり心配はしませんでした。本震の最中に、館内に暮らす友人から「揺れて恐いけれど、どうしたら良いか」と、連絡がありました。慌てずにベッドの下に潜るようにアドバイスしてくれました。

岡本 多少の落下物はありましたが、建物の頑丈さに驚きました。地震後、すぐに統括会社と連絡を取り

合って支援を受けられたので安心できましたよ。

地震発生直後、どのような行動をとられましたか？

溝口 ガラスの破片が散乱していたので、まずは足を切らないよう下駄箱まで行き、靴を履きました。

細井 確かに、私も上履きの用意をしました。それから、出入り口の確保です。以前の宮城沖地震の際に、扉が歪んで開かなくなると聞いていたので……。日頃から、非常用の持ち出し袋と水を枕元に用意していたんです。

溝口 グランガーデンのスタッフのみなさんは、どのような動きをとられたのですか？

支配人 夜間の当直スタッフが、まずは手分けして安否確認を行いました。それと同時に自宅にいた職員呼び出しを行いました。交通機関がマヒしてしまいましたので、中には歩いて来た職員もおりました。

溝口 スタッフの方の自宅も大変な状況だったでしょうに、よく来てくださったんですね。

いただいたので、何の心配もなく過ごすことができました。むしろ、お忙しく対応にあたる皆さんの健康が心配だったくらいです。



岡本 他の施設では「やっこのことでおにぎり一つ手にできた」という話も聞きましたが、私達には人数分のお弁当が用意されました。この施設の「企業能力がどれだけか」が、非常時に発揮されましたね。

細井 あえて言うならば……。地震後すぐの安否確認が玄関から「いかがですか」という声かけでした。「大丈夫です」とはいったものの、部屋の中がごたごたしていたので中に入って確認してもらえれば、もっと安心した気もしました。

今後、もしもに備えてどのようなサービスが必要だとお考えですか？

岡本 食器棚などの戸が開いて、中のものが割れてしまったという声を多く聞きました。ドアフック等を

岡本 非常事態ですから、交通状態も含め、どのようなことが起こるか分かりません。遠距離の職員の方は大変だったでしょう。



支配人 ご入居者の皆さまのなかに大きな怪我をされた方がほとんどいらっしゃらなかったのが不幸中の幸いでした。

田中 本震は真夜中に起きりましたが、もし昼間に起こっていたら、ここはもちろん熊本中で多くの怪我人が出ていたのではないのでしょうか。

岡本 数名の方がお怪我をされたようですが、みなさんどのような行動をされていたのでしょうか？

支配人 転倒されて手首を怪我され

利用して、戸が開かないように出来るというですね。

細井 少しの間、エレベーターが停止していましたが、お食事のときは飲み水も頂けて、すごく助かりました。

田中 お水は大浴場の前の廊下に置いてありましたよね。私は力がなくて運べませんでした。たまたま孫が来ていたので、運んでくれたりしましたけれど。

溝口 普段はどの新聞も各部屋まで配達されているのですが、エレベーターが停止していた期間、新聞社によって下のメールボックスに入れている状態でした。階段を使って取りに行くのは大変でした。



た方などがいらっしゃいました。皆さま、不意の出来事に驚かれたようです。お部屋をまわると、家具などが倒れていることも多かったのですが、もっと多くの方が負傷されたのであればと思いましたが、ご無事だったので安心しました。

田中 行動的な方はすぐに動かれるのかもしれないね。私はのんびりなので、外に出ようとは思いません。特にここは建物がしっかりしていますから。

支配人 お怪我はされていなくても、一人で過ごすのが不安というところで各階の談話スペースに集まっていた方も多くいらっしゃいました。

スタッフの対応に関して何かお気付きの点はなかったでしょうか？

岡本 例えばお風呂の水、食事の準備など、細かく対応していただきました。他の施設では、そういった面が非常に不自由だったと聞いています。とても有り難かったですね。

田中 朝・昼・晩、三食ご用意をいた



今回の震災を振り返って一言お願いいたします。

細井 スタッフの皆さんの一生懸命な姿が、本当に有難かったです。頼りになりました。

岡本 今回の震災後、この施設の評判を聞いて入居した方もいらっしゃると思います。これからも安心を届けられる施設であって欲しいですね。

田中 私達が気づかないほど細かな「こんなところにも」という所まで被害状況を見て頂きました。修繕には時間がかかると思いますが、その細やかさに安心できました。

溝口 「寄らば大樹の陰」ということわざもありますが、本当に安心できる施設に入居できていると確信しました。